



梅津義政 <y.umetu@gmail.com>

関山街道フォーラム ～メルマガ Vol.24～【再送】

1 件のメッセージ

中野 真哉 <s_nakano@nkconsul.co.jp>
To: "Undisclosed-Recipient:,"@beat-fx.com

2013年6月12日 14:32

関山街道フォーラム協議会
関係各位

お世話になっております。

先ほど配信しましたメルマガに、ファイル添付がされておりました。
ファイル添付の上、改めて配信いたします。

大変失礼いたしました。

メルマガ事務局 中野

関山街道フォーラム ～メルマガ Vol.24～
(配信日:平成25年6月12日)

関山街道フォーラム協議会
関係各位

お世話になっております。
空梅雨の影響か、東北は連日大変暑い日が続いておりましたが、
一転して梅雨入りの気配になってきました。
皆さん体調など崩さないように、お身体ご自愛下さい。

【本日のご案内】

-
- ◆第28回仙山カレッジ「鍋越峠変わる～国道347号通年通行へ」の開催
 - ◆宮城資料ネット・ニュースが配信されましたのでお届けいたします。(みやぎ街道交流会より)
・197号(2013年6月3日)／・198号(2013年6月6日)
 - ◆公益社団法人 土木学会 第33回土木史研究発表会
「土木史研究委員会」設立40周年記念
東日本大震災土木史シンポジウム
 - ◆7月28日(予定):第3回「仙山線の魅力を語る会」in山寺(仮称)の開催について

◆第28回仙山カレッジ「鍋越峠が変わる～国道347号通年通行へ」が開催

・6月8日、加美町のやくらい林泉館に於いて仙山カレッジが開催されました。
・宮城大学事業構想学部 宮原教授のコーディネーターに
・パネリスト3名の方から
◇郷土史研究家(本田氏):軽井沢越え最上街道の歴史的な価値について
◇銀山温泉女将会会長(古関氏):鍋越峠(国道347号)通年通行へのお客さんの目での期待、自然の豊かさの紹介
◇宮城県北部土木事務所長(後藤氏):道路工事の内容や、通年化による防災面での重要性の再認識
などの、さまざまなお話が聞けました。

※次回は、11月に鮭川での開催だそうです。
来年は、土木遺産選奨に向けた仙山線の取り組みなどもありますので
是非、関山街道(仙山線)沿線(仙台)等での開催を期待したいと思います。

◇宮城資料ネット・ニュース

◆197号:一関市O家の歴史資料レスキューに参加して

◆198号:緊迫の21時間一速報・石巻市での緊急レスキュー

すべてのニュース配信にはなっておりません。
関心のある方は、宮城資料ネットのHPをご参照下さい。
<http://www.miyagi-shiryounet.org/00/front.htm>

◆ 東日本大震災土木史シンポジウム

仙台湾岸の日本一長い運河群などの土木遺産の地震・津波被害を検証し、今後百年、千年後への地域づくりについて話し合います。
東北大学の平川教授(当協議会会長)等の基調講演、後藤準教授のコーディネーター役でのパネルディスカッションもあります。
奮ってご参加下さい。

- 日時:6月22日(土)15:00～18:00
 - 会場:東北大学青葉山キャンパス 工学部中央棟2F 大講義室
 - 申し込み:事前申し込みが必要(6/17(月)締切)
- 【基調講演】
- ・「災害を診る土木史の眼」篠原 修 東京大学名誉教授
 - ・「歴史学と災害科学をつなぐ」平川 新教授 東北大学災害科学国際研究所 所長
- 【パネルディスカッション】
- 「地震・津波で被災を受けた土木遺産群と日本一長い運河群の今後」
コーディネーター:後藤 光亀 東北大学大学院工学研究科 準教授
- その他:懇親会あり

※詳細は別添チラシを参照下さい。

◆ 第3回「仙山線の魅力を語る会」in山寺の開催について

詳細はこれからですが、7月28日(日)に山寺にて「仙山線の魅力を語る会」開催の方向で準備が進められています。
是非、山形側との市民レベルでの交流を行いたいと思いますので、みなさまの参加をお願いいたします。

以上、よろしく願いいたします。

☆-----☆

<メルマガ事務局(広報・編集部)からのお知らせとお願い>

・本メールマガジンへのご意見、情報提供等や
・本メールの配信先の追加・変更、配信停止を希望の方は
お手数ですが、メルマガ事務局(又は広瀬市民センター)までご連絡をいただきますようお願いいたします。
☆-----☆

添付ファイル 3 件

 **H25.622土木史シンポチラシ.pdf**
925K

 **netnews197.pdf**
722K

 **netnews198.pdf**
305K